

【活用にあって】

199,650,000円。

新しいはしご消防車のお値段に子どもたちはびっくりです。

授業では、地域の安全を守る活動について、消防署を見学したり、地図や資料などを調べたりします。その中で、消防署で働いている人の勤務体制や待機の仕方、訓練、施設・設備の点検活動などの緊急時への備えや対応に着目させることです。また、地域の人々の消防署への火災通報、避難訓練の実施、地域の消防団による防火を呼び掛ける活動などを基にして、地域の安全を守る働きについて理解させることです。

これらの学習を通して、消防車の値段は決して高くないということを実感させたいと思います。

解答例

問1：30メートル

問2：一度に救出できる人数が増えたところ